

地域でまると受け入れ！美山小5年生が家庭にホームステイ！

ステップ①

事前説明会（ホストファミリー・保護者・学校）

昨年復活した5年生のホームステイの取組は、今年も受け入れ家庭のみなさんと、保護者のみなさんの顔合わせから始まりました。はじめに学校運営協議会から、このホームステイの取組がどのようにして始まったのか、その目的や意義について共有しました。そのあと、受け入れ家庭の皆さんと保護者が交流し、お互いに顔見知りになることで受け入れと預け入れの不安を解消しました。



ステップ② ホームステイ（ホスト以外の集落を巻き込んだ取組も！）



ご家庭の家事をお手伝い

食事を一緒に準備

ご家族とだんらん

ご家庭の仕事を体験

農作業をお手伝い

地域で連携して

ステップ③ まとめ（次年度へ向けて取組についての思いを共有）

今年の取組は、ホストファミリーのみなさんがそれぞれに地域の方と連携したり、ホスト同士で一緒に活動を考えたりと、新たな工夫も見られました。ホストファミリーだけで受け入れるのではなく、地域全体で子どもたちを受け入れてくださる風土は、美山ならではの気がします。やはりこのホームステイの取組は、美山だからこそ可能なのだと実感しました。今年の活動も子どもたちにとってもホストの皆さんにとっても忘れられない経験となったのではないのでしょうか。

ホームページでは学校の様子を公開中です！美山学の取組についても紹介しています⇒



令和7年度

ホストファミリーを募集します!

令和7年5月15日~16日

1泊2日、美山小5年生児童の受け入れ

ホームステイまでの流れと受け入れ時の行程

- 事前説明会（5月上旬予定）
ホストファミリー登録情報をもとに、ホストと子どもたちをマッチング
ホストファミリーと5年生の保護者に、学校に集まっていたいただき一緒に説明
※2~3名の子どもが、1家庭のホストへ滞在
- 1日目 14:00ごろ ホストファミリー宅へスクールバス等で移動
それぞれの家庭で体験（農作業・夕食作り・ご近所散策など）
※ホストファミリーに提供いただける体験内容はそれぞれ
事前説明の際に情報共有
ホストファミリーと一緒に夕食、入浴
就寝までの間、だんらん お話、ゲームなど
- 2日目 朝ごはん 散策や体験、お手伝い
11:00ごろスクールバス等が迎えに行き、子どもたちとお別れ



先輩ホストさんに聞いてみよう!

・はじめての受け入れどうでしたか?

「はじめはどんな子どもたちが来てくれるかに配もあっただけ
れど、保護者の方に直接話しをして、事前にいろいろ聞いた
ので準備もできたし、安心しました。」

・ご飯は何を用意したらいいの?

「ふだん家庭で食べているものを、子どもた
ちと一緒に調理しました。昼間に畑で一緒に
収穫した野菜を使うと、子どもたちも喜んで
たくさん食べてくれました!」



・体験はどんなことをしましたか?

「ご近所のかたに協力してもらって、朴葉飯を作りま
した。ほかにも、近くで受け入れをしていた家庭と
一緒に、集落の山へ登ったりもしました」

・やってみて良かったことはありますか?

「家は年寄りの2人暮らしですが、子どもたちが来
てくれて張り合いが出ました!楽しかったです。」

・お布団の準備が大変だから・・・

「子どもたちと運んで、シーンをかけ
て、そんな作業も一緒にやりました
よ。ベッドを使う子も多いから楽しか
ったみたい。」



・うちは農業していないんですが・

「うちも畑がありません。ほかのホ
ストの方の話を参考にして、障子の
貼り替えをしてもらいましたよ。破
るのも貼るのも一生懸命やってくれ
ました!」

お問合せご質問はお気軽に美山小学校まで 連絡先：75-0017

HOMESTAY

「美山学」では、地域と学校と保護者が一緒になって子どもたちの学びについて考え、美山の歴史・文化・自然・人・物・事を教材として学びます。地域の方たちがTeam-MIYAMAGAKUとして受け皿となり、様々な教科を通じて、自ら考える力、表現力、コミュニケーション能力を高める学習に取り組んでいます!